

はるかぜ書房の新刊
2024年2月下旬発売

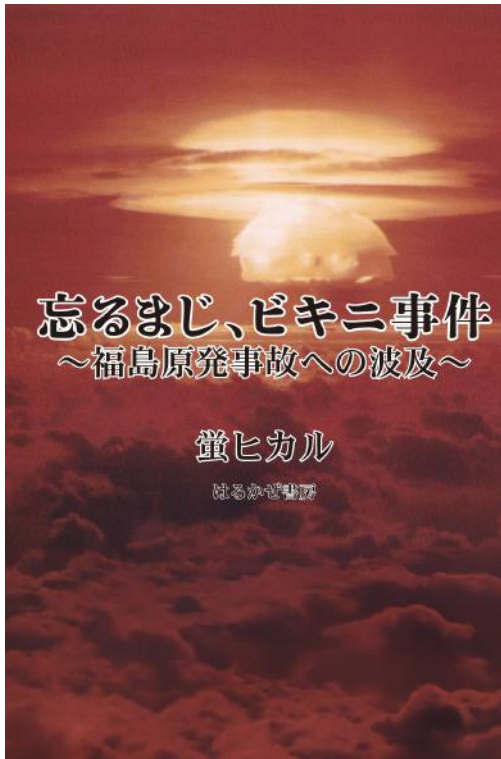
忘るまじ、ビキニ事件

著者：蛍ヒカル

1945年10月1日、北海道に生まれる。
北海道大学・同大学院博士課程理学研究科修了後、国立旭川医科大学にて化学教員として勤務（理学博士）。

この間、蛍光に関する研究論文を、アメリカの学会誌等に多数発表。

2011年定年退職。2012年、「桃源の島」で第36回北海道文学賞大賞を受賞。『八月のイコン』（2017年）、『日記』（2018年）、『トキシン』（2020年）他著書多数。



福島原発事故の57年前に起きたビキニ事件

核被害を矮小化した日本政府。

しかし勇気ある日本の科学者や市井の人々は、日米両政府の圧力に屈することなく、ビキニ水爆の真実を暴き、核兵器廃絶運動を展開した。

福島で事故をおこしたのは、ビキニ水爆の核被害を日本国民の目から逸らせるために、米国が日本に導入させた「米国仕様原発」だった。

被爆したマグロ漁船員・大石又七と原子核物理学者・武谷三男を軸としたノンフィクション小説。

発行発売 はるかぜ書房株式会社

〒248-0027 神奈川県鎌倉市笛田6丁目15番19号

ご注文は右記へ

(株) JRC FAX03-3294-2177

TEL 03-5283-2230

ご注文 申込書	注文 数	はるかぜ書房株式会社
		忘るまじ、ビキニ事件 蛍ヒカル著 四六判縦・並製・220頁 定価1400円（税別）
	冊	ISBN:978-4-909818-44-7 C0093 ¥1400E

※返品条件付き注文扱い